



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東 大

上場会社名 ダイソー株式会社

コード番号 4046 URL <http://www.daiso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 佐藤 存

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 上出 修

TEL 06-6110-1560

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	63,639	5.9	3,425	2.6	3,507	1.2	1,540	△22.9
23年3月期第3四半期	60,090	10.6	3,340	125.9	3,466	115.5	1,997	196.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,280百万円 (△4.6%) 23年3月期第3四半期 1,341百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	14.61	14.20
23年3月期第3四半期	18.43	16.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	67,087	34,090	50.7
23年3月期	65,214	33,601	51.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 34,020百万円 23年3月期 33,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
24年3月期	—	3.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	5.3	5,100	14.1	5,300	14.7	2,700	11.3	25.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	111,771,671 株	23年3月期	111,771,671 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	6,368,115 株	23年3月期	6,366,485 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	105,404,499 株	23年3月期3Q	108,410,807 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から回復の兆しが窺われるものの、電力供給の制約や原子力災害の影響に加え、歴史的な円高・株安の進行、欧州債務危機の深刻化および新興国の成長率の鈍化など、国内外ともに懸念すべき問題が多く、先行きは極めて厳しく予断を許さない状況にあります。

このような環境下、当社グループは、中期経営計画『DYNAMIC ACTION 13』の初年度にあたり、その基本方針であるコア事業の強化および次世代事業の育成による事業基盤の拡充、新規事業の創出、グローバル戦略およびコーポレート戦略の推進により、新たな成長基盤の構築に取り組んでおります。また、事業環境の変化に対応し、製造プロセス改善による収益性向上、経費削減による損益分岐点のさらなる低減を図ってまいりました。

基礎化学品では、クロール・アルカリは震災対応としての緊急増産を含め、積極的な営業展開により販売数量が増加したため、売上高は増加しました。エピクロルヒドリンは第3四半期に入り主力販売先であるエポキシ樹脂ユーザーの需要急落を受け、販売数量は減少しました。

機能化学品では、液体クロマトグラフィー用シリカゲルは欧州向けの医薬品精製用途が好調に推移したため、売上高は増加しました。医薬品原薬・中間体事業は抗血栓薬中間体、抗菌剤中間体および診断薬原料の販売が伸びたため、売上高は増加しました。省エネタイヤ用改質剤は国内向けを中心に順調に推移しました。アリルエーテル類は、第3四半期に入りユーザーの在庫調整の影響により電子材料用途向け販売数量が減少し、売上高は前年並みとなりました。一方、エピクロルヒドリンゴムは自動車用途向け販売数量は微増でありましたが、OA機器用途での在庫調整による販売数量減少や円高により売上高は減少しました。ダップ樹脂については、UVインキ用途および成形材料用途向けが国内外ともに堅調に推移したものの、ダップモノマーではユーザーの在庫調整の影響により伸び悩み、売上高は減少しました。電極は国内の鉄鋼業界の需要減退によりメンテナンス受注が低調に推移し、売上高は減少しました。カラーレジストなどの情報電子材料は、液晶ディスプレイパネルの減産および市況軟化の影響を受け、売上高は減少しました。

住宅設備ほかでは、化粧板などのダップ加工材の販売が堅調に推移するとともに、節電関連商品を中心に住宅関連製品が好調であったため、売上高は大幅に増加しました。エンジニアリング部門は、設備工事の完成が続き、売上高は増加しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、636億3千9百万円と前年同期比5.9%増加いたしました。利益面においては、営業利益は、34億2千5百万円と前年同期比2.6%の増加、経常利益も、35億7百万円と前年同期比1.2%の増加となりましたが、四半期純利益は、投資有価証券評価損の増加や法人税率改正による繰延税金資産取崩しの影響があり15億4千万円と前年同期比22.9%の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、5.0%増加し395億7百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が13億3千9百万円増加、商品及び製品が17億2千3百万円増加、有価証券（国庫短期証券）が8億9千9百万円減少したことによりです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、2.9%増加し670億8千7百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、12.5%増加し296億6千4百万円となりました。これは、主として、短期借入金が増加し19億円増加、1年内償還予定の新株予約権付社債が14億6千3百万円増加したことによりです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、36.4%減少し33億3千2百万円となりました。これは、主として新株予約権付社債が14億6千3百万円減少、長期借入金が4億8千5百万円減少したことによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて、4.4%増加し329億9千7百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて、1.5%増加し340億9千万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月13日発表の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,465	3,377
受取手形及び売掛金	23,997	25,337
有価証券	2,299	1,399
商品及び製品	3,653	5,376
仕掛品	953	987
原材料及び貯蔵品	1,627	1,636
繰延税金資産	1,162	855
その他	458	541
貸倒引当金	3	4
流動資産合計	37,613	39,507
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	6,044	5,381
その他（純額）	9,243	10,559
有形固定資産合計	15,287	15,940
無形固定資産		
のれん	283	263
その他	323	166
無形固定資産合計	606	429
投資その他の資産		
投資有価証券	10,126	9,250
その他	1,591	1,977
貸倒引当金	11	18
投資その他の資産合計	11,706	11,209
固定資産合計	27,600	27,579
資産合計	65,214	67,087

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,178	14,692
短期借入金	6,630	8,530
1年内償還予定の新株予約権付社債	-	1,463
1年内返済予定の長期借入金	1,695	780
未払法人税等	901	406
その他	2,965	3,792
流動負債合計	26,371	29,664
固定負債		
新株予約権付社債	1,463	-
長期借入金	955	470
退職給付引当金	2,307	2,307
役員退職慰労引当金	511	551
その他	4	4
固定負債合計	5,241	3,332
負債合計	31,612	32,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,882	10,882
資本剰余金	9,394	9,394
利益剰余金	13,773	14,523
自己株式	1,647	1,648
株主資本合計	32,402	33,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,131	869
繰延ヘッジ損益	2	0
その他の包括利益累計額合計	1,128	868
新株予約権	70	70
純資産合計	33,601	34,090
負債純資産合計	65,214	67,087

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	60,090	63,639
売上原価	49,497	52,826
売上総利益	10,592	10,813
販売費及び一般管理費	7,252	7,387
営業利益	3,340	3,425
営業外収益		
受取利息	13	14
受取配当金	195	218
その他	125	54
営業外収益合計	334	287
営業外費用		
支払利息	58	60
為替差損	130	119
その他	19	25
営業外費用合計	207	205
経常利益	3,466	3,507
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	5	-
貸倒引当金戻入額	7	-
新株予約権戻入益	1	0
特別利益合計	15	0
特別損失		
固定資産除却損	166	209
投資有価証券評価損	45	396
ゴルフ会員権評価損	-	39
その他	5	-
特別損失合計	217	645
税金等調整前四半期純利益	3,263	2,862
法人税、住民税及び事業税	1,168	958
法人税等調整額	97	363
法人税等合計	1,265	1,322
四半期純利益	1,997	1,540

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
四半期純利益	1,997	1,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	650	262
繰延ヘッジ損益	5	2
その他の包括利益合計	655	260
四半期包括利益	1,341	1,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,341	1,280
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントの概要

当社は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「基礎化学品」、「機能化学品」、「住宅設備ほか」の3つを報告セグメントとしています。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

（単位：百万円）

	基礎化学品	機能化学品	住宅設備ほか	合計	調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
売上高						
(1)外部顧客への 売上高	28,404	21,651	10,034	60,090	-	60,090
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2	367	370	370	-
計	28,404	21,654	10,401	60,460	370	60,090
セグメント利益	2,164	1,925	104	4,194	854	3,340

(注) 1 セグメント利益の調整額 854百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究開発等および管理部門の一部に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

・各セグメントに属する主要製品・サービス

セグメント	主要製品・サービス
基礎化学品	かせいソーダ、塩酸、液化塩素、塩素ガス、次亜塩素酸ソーダ、亜塩素酸ソーダ、塩素酸ソーダ、かせいカリ、水素ガス、エピクロルヒドリン、アリルクロライド、ジクロロプロペン、塗料原料、接着剤原料等
機能化学品	アリルエーテル類、エピクロルヒドリンゴム、ダップ樹脂、省エネタイヤ用改質剤、液体クロマトグラフィー用シリカゲル、光学活性体、医薬品原薬・中間体、酸化イリジウム電極、レンズ材料、感光性樹脂、レジストインキ、蛍光管のリサイクル等
住宅設備ほか	ダップ加工材、住宅関連製品、健康食品、化学薬品の輸送・貯蔵、化学プラント・環境保全設備建設等

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

（単位：百万円）

	基礎化学品	機能化学品	住宅設備ほか	合計	調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
売上高						
(1)外部顧客への 売上高	29,703	20,445	13,489	63,639	-	63,639
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	1	533	552	552	-
計	29,721	20,447	14,023	64,191	552	63,639
セグメント利益	2,297	1,871	115	4,284	859	3,425

(注) 1 セグメント利益の調整額 859百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究開発等および管理部門の一部に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

・各セグメントに属する主要製品・サービス

セグメント	主要製品・サービス
基礎化学品	かせいソーダ、塩酸、液化塩素、塩素ガス、次亜塩素酸ソーダ、亜塩素酸ソーダ、塩素酸ソーダ、かせいカリ、水素ガス、エピクロルヒドリン、アリルクロライド、ジクロロプロペン、塗料原料、接着剤原料等
機能化学品	アリルエーテル類、エピクロルヒドリンゴム、ダップ樹脂、省エネタイヤ用改質剤、液体クロマトグラフィー用シリカゲル、レンズ材料、感光性樹脂、カラーレジスト、電極、医薬品原薬・中間体、光学活性体、資源リサイクル等
住宅設備ほか	ダップ加工材、住宅関連製品、健康食品、化学薬品の輸送・貯蔵、化学プラント・環境保全設備建設等

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。